



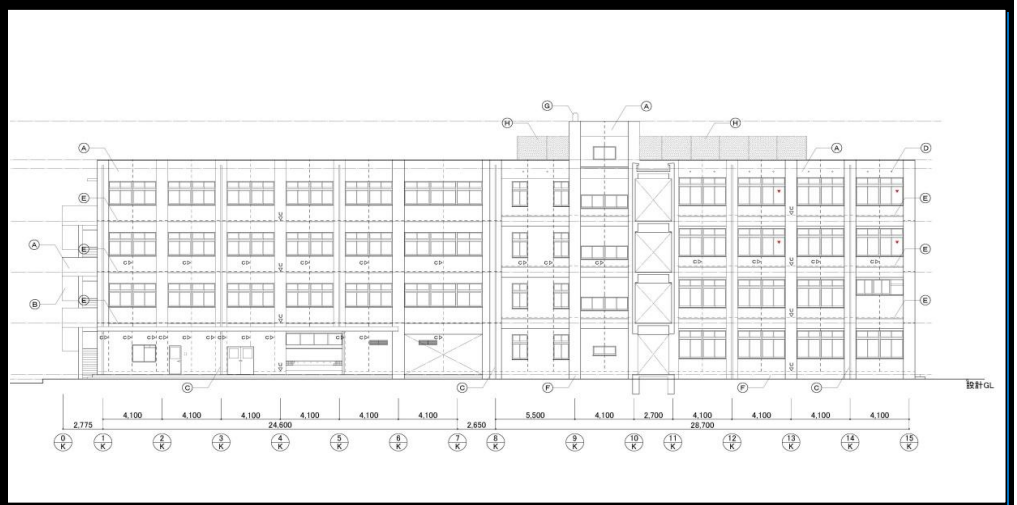
建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

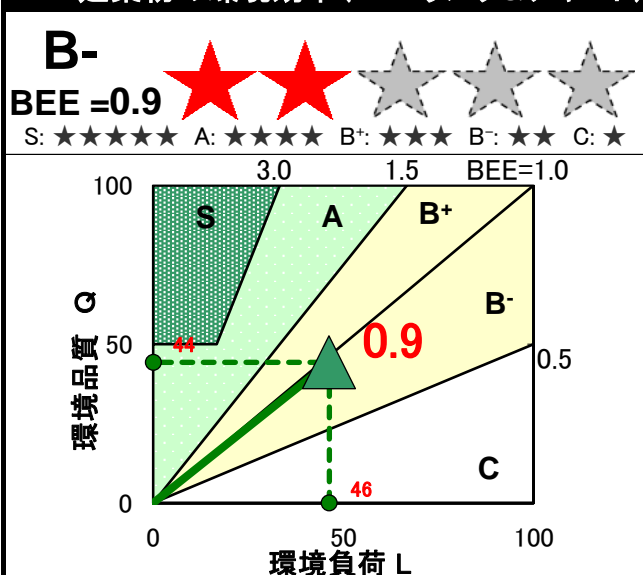
1-1 建物概要

建物名称	木川小学校西校舎棟他増築その他工事	
建設地	淀川区木川東3丁目	
建築用途	小学校	
建築主	大阪市長	
設計者	大阪市都市整備局企画部	
敷地面積	11,682.54	m ²
建築面積	1,931.34	m ²
延床面積	4,151.98	m ²
構造/階数	RC造	/ 地上4階
完了年(予定)	2028年2月	

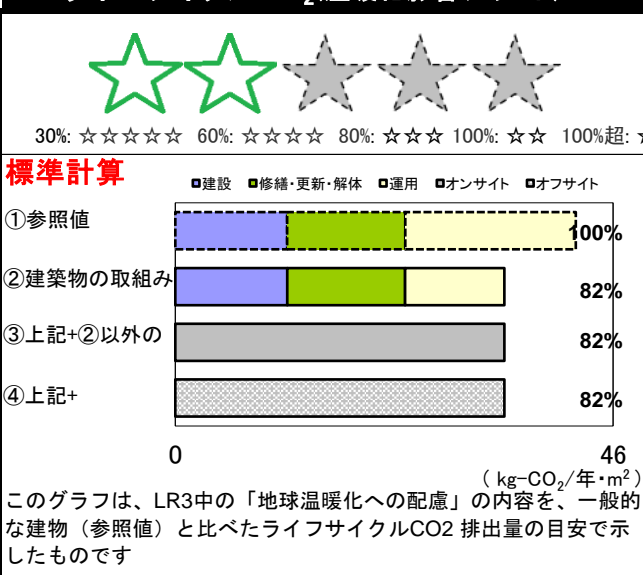
1-2 外観



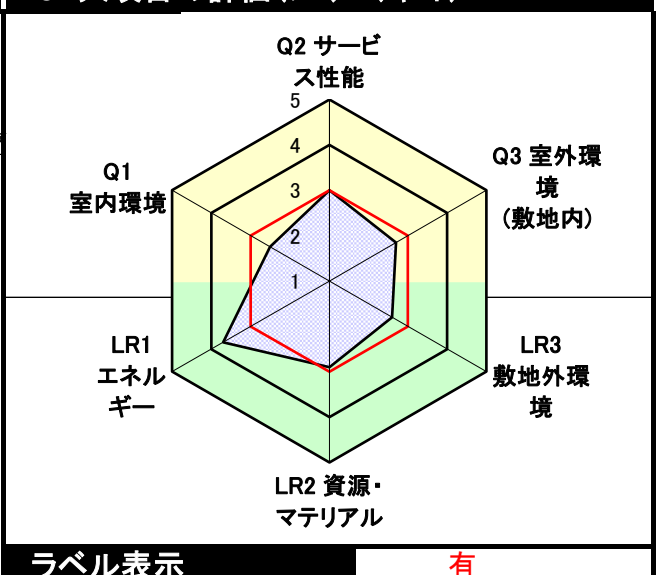
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



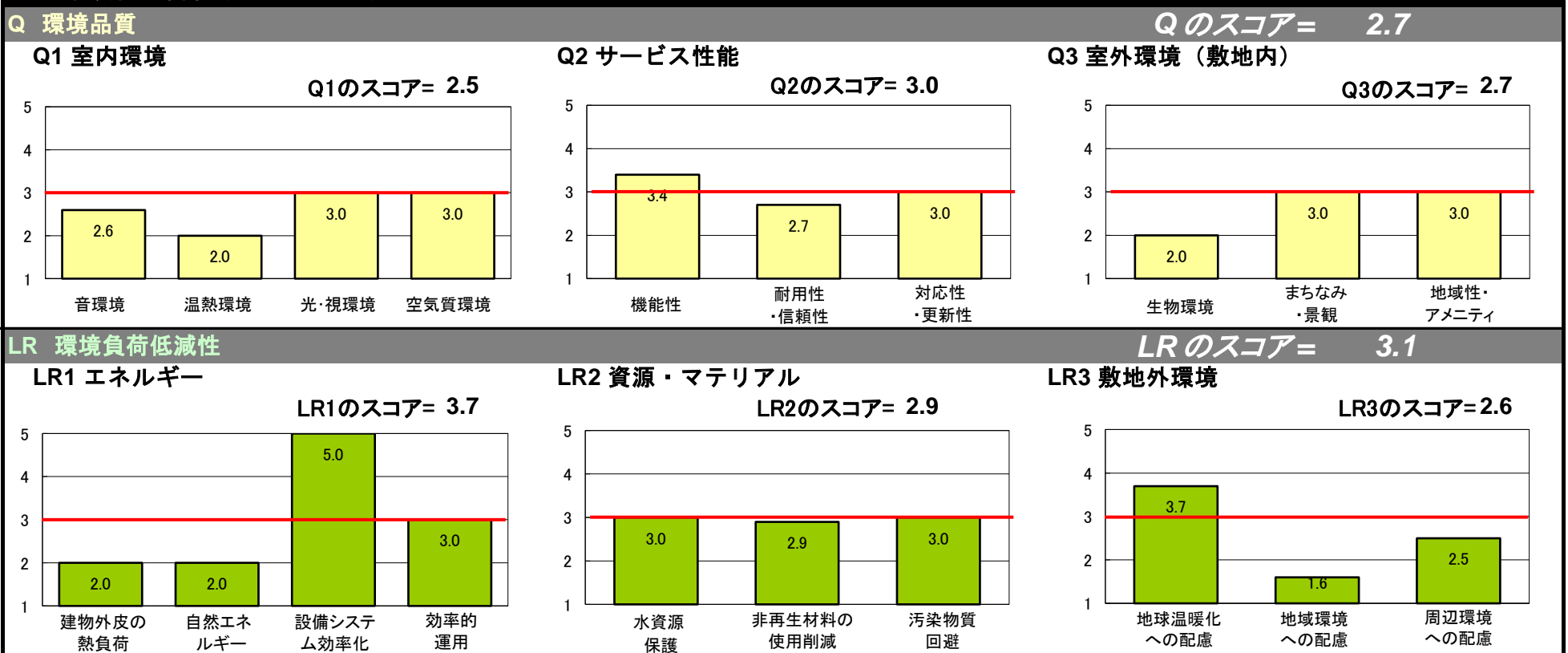
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 渡り廊下を介さず、増築校舎を直接既存校舎と接合することで児童や教職員のスムーズな動線を実現している。また、別棟となることの多い講堂兼体育館やプールにも直接アプローチすることが可能なため、授業時間の確保にも配慮した計画としている。	その他 増築棟を設置するに当たり、敷地内の老朽化した倉庫類等を除却することで未舗装地を増加させた。同様に旧体育館及び地上設置型プールを撤去し、運動場を広くした。
Q1 室内環境 外壁面には安全に配慮しつつ大きな開口を設け、教室内に採光を取り入れられる計画とした。また、教室には空調機を整備し、快適な室内環境を整えている。使用する建築材料は、ほぼ全てF☆☆☆☆を採用している。	Q2 サービス性能 教室の天井高さは約3m確保しており、児童にとっては十分な広さを感じられるようにしている。また、普通教室が配置されている2~4階に広い手洗いコーナーを設け、児童の交流や居場所ができるよう計画した。
LR1 エネルギー 増築校舎棟の教室が設置されている1階部分は開放廊下とし、かつ庇も設置することで通風を確保した半屋外空間を形成している。	LR2 資源・マテリアル 特記仕様書にて大阪市グリーン調達方針の判断基準に適合するものの使用を指定し、環境へ配慮した。屋上プール水は自然流下方式の消防水利として活用する計画としている。
	LR3 敷地外環境 附置義務はないが学校利用者用の駐輪場を設置しており、利用者による路上駐輪が発生しにくいように配慮した。増築棟の空調室外機や給食室排気は屋上に設けて近隣に配慮した計画としている。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.7
配慮事項		

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	1.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		2.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	2.0
配慮事項		

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項		

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分[BPI][BPI _m]	
外皮性能	- (相当)	1.00	
	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI _m]
一次エネルギー消費量	0.58	-	0.58